

木造住宅耐震補助事業は大きく分けて3つ!

木造住宅耐震化の補助金追加

■木造住宅耐震改修工事費補助金 2860万円
1件当たり110万円を限度に26戸分追加。

■木造住宅耐震改修設計費補助金 570万円
1件当たり30万円を19戸分追加。

まずは 耐震診断 -お住まいを知ることから-

対象:昭和56年以前に建てられた木造住宅

※構造によっては対象外となる場合があります

費用:無料

概要:登録診断士を派遣します



つぎに 耐震設計 -お住まいの補強を考えましょう-

対象:上記の耐震診断を終えたもののうち、補強等が必要と判断されたもの(診断ソフトで評点1.0未満のもの)

補助額:最大30万円(平成27年度から金額アップ)

概要:登録設計者に耐震補強の設計をしてもらいましょう



さいごに 耐震工事 -設計した内容で工事をする-

対象:上記の耐震設計を終えたもの

補助額:最大110万円(平成28年度から金額アップ)

概要:登録工務店等、または登録設計者と連携した工務店等に工事をしてもらいましょう



【黒潮町のチラシ「木造住宅耐震補助事業について」より抜粋】



イメージ図

ふるさと総合センター西側へ設置予定の展望台(津波避難施設)

■土佐西南大規模公園県工事負担金 2380万円
高知県により、ふるさと総合センター西側に設置予定の津波避難場所となる展望台の整備、及び土佐西南大規模公園の体育館の屋根の修繕に対応する町負担金。